

令和5年度 第2回 総合教育会議

これからの未来を考える ～教育の今後について～

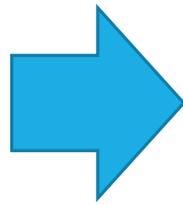


1. 時代の急激な変化

VUCAとBANIについて

VUCA (1990年代～)

- 変動制
- 不確実性
- 複雑性
- 曖昧性



BANI (2020年～)

- 脆弱性
- 不安定性
- 非線形性
- 不可解性

2. 世代を考える

日本における世代の変化

①団塊の世代

②しらけ世代

③バブル世代

④団塊ジュニア世代

⑤ミレニアル世代

⑥ゆとり世代

⑦Z世代

3. 教育をめぐる世代間問題について

1. 世代交代の必然と教育に関する一般論
2. 対話と葛藤
3. 子育ての変化
4. 学校制度の仕組み・性格と、世代の文化的性格

4. 教育(学習指導要領)と 世代の学びの期間との関係

学 習 指 導 要 領	年 代	世 代(学びの期間)
1958年～1960年:教育課程の基準としての明確化 系統的な学習を重視	1960年 学生運動	団塊の世代(1947年～49年生まれ)
1968年～1970年:教育内容の現代化 時代の進展に対応した教育内容	1970年	しらけ世代(1950年～64年生まれ) 新人類(1955年～67年生まれ)
1977年～1978年:学習負担の適正化 各教科の内容を中核的事項に絞る	1980年 バブル	バブル世代(1965年～70年生まれ)
1989年:社会の変化に自ら対応できる心豊かな人間の育成(ゆとり教育) 生活科の新設 道徳教育の充実	1990年	団塊ジュニア世代(1971年～74年生まれ)
1998年～1999年:基礎基本を確実に身に付けさせ、自ら学び自ら考える(生きる力) 総合的な学習の時間の新設	2000年 デジタル社会	ミレニアル世代(1980年～95年生まれ) ゆとり世代(1987年～2004年生まれ) さとり世代(1996年～2005年生まれ)
2003年 一部改正 学習指導要領のねらいの一層の実現		Z世代(1995年～2010年生まれ)
2008年～2009年:基礎的・基本的な知識・技能の習得、思考力・判断力・表現力等の育成 のバランス(生きる力)	2010年	
2015年 一部改正 道徳の「特別な教科」化		
2017年～2018年:「生きる力」の育成を目指し資質・能力を三つの柱に 社会に開かれた教育の実現、 アクティブラーニング	2020年	α世代(2010年～)

5. 教育改革

- 第3の教育改革 「46答申」
- 第4の教育改革 「ゆとり教育」
- 第5の教育改革 「2020年の教育改革」